

TAD

TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

POWER AMPLIFIER
M2500TXPOWER AMPLIFIER
M2500TX

TAD-M2500TX-S



本体部リアパネル

TAD-M2500TX 仕様 ■アンプ部●定格出力／550 W(1 kHz, 4 Ω)●定格歪率／0.05 %以下(1 kHz, 4 Ω, 275 W)●SN比(入力ショート, Aネットワーク)／112 dB以上●周波数特性／10 Hz～50 kHz, +0 dB -3 dB
●利得 (Balance)／29.5 dB●入力端子(感度/インピーダンス)／1.5 V/100 kΩ (Balance), 0.75 V/50 kΩ (Unbalance)
■電源部-その他●電源電圧／AC100 V, 50 Hz/60 Hz●消費電力／250 W●待機時消費電力／0.5 W以下●外形寸法／440 mm(W)×170 mm(H)×467 mm(D)●質量／42 kg

⚠️ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。●長時間使用しない場合は、コンセントを抜くことをおすすめします。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。また、底部の形状が鋭角などに残ったり、先端部により設置面に傷がついたり、撤去後も窪みが残る場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。ご購入の際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認ください。大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

お客様サポート

<http://tad-labs.com/jp/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート バイオニカカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにてカタログの請求受付を行っています。

本カタログに記載の価格には、配送費・据付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 <http://tad-labs.com>
©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

ありのままの感動に、揺るぎない力を。



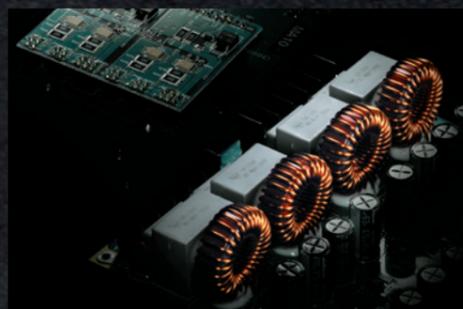
正確性を目指した完全な対称性

スピーカーをどこまでも正確にドライブするために、回路方式から構造面に至るまですべての対称性にこだわり、徹底的にバランスを追求しました。550W/2chという大出力を生み出す増幅回路は、入力から出力段までL/Rを完全に独立させ、2台のアンプをバランス接続したBTL（バランスアンプ）方式を採用。電源回路やトランスをもL/R独立とし、正・負も完全対称に設定しています。



純度と効率の高さを誇る

電源には内部巻き線をそのままダイレクトに引き出した「リング型コア採用大容量トロイダル電源トランス」を採用。トロイダルコアの断面をリング型にすることで、巻き線との結合が向上しリーケージと振動が大幅に減少、高純度の電源供給が可能となりました。また、一次と二次巻き線の強い結合が生むエネルギー変換ロスの少なさと並列巻き線による低負荷変動特性が、独自開発の33,000 μ F電解コンデンサーと相まって、急激な負荷変動にも揺るぐことのない高い駆動能力と高速応答性を併せ持つアナログ型電源回路を構成しています。



応答性と高純度増幅を徹底して追及

圧倒的なスピード感とエネルギー感を両立させるために、大容量トロイダル電源トランスと電解コンデンサーを備えたアナログ型電源回路とDクラス出力段を組み合わせ、高速応答性に優れた高純度増幅段を実現。音の立ち上がりにもこだわり、リード線のない超低ON抵抗PowerMOSFETを採用。Dクラスの高効率特性により発熱が少なく、特別に放熱器を設けることなく550W/2chという大パワーを実現しています。

徹底した振動制御による高安定性の実現

音に影響を及ぼす振動をコントロールするために、筐体を90kgのアルミニウム塊から削り出しています。接合部以外のつなぎ目を一切なくすることで、接合部が受けやすい振動の影響を極限まで抑制。グランド電位の安定化に寄与し、音の純度を一層高めています。また、高剛性と高内部損失の両立を図り、音質向上を実現。さらに、スパイク構造を採用したインシュレーターにより、足元からの振動まで徹底的に制御します。

